

第11期決算公告

2020年6月26日

東京都港区芝二丁目6番1号
株式会社長谷工リフォーム
代表取締役 河合 英樹

貸借対照表 (2020年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	8,915,161	流動負債	5,816,034
現金及び預金	1,306,176	工事未払金	4,062,801
完成工事未収入金	6,486,092	営業未払金	2,656
営業未収入金	8,144	リース債務	7,967
未成工事支出金	967,437	未払金	15,800
貯蔵品	1,419	未払費用	430,884
前払費用	130,589	連結法人税未払金	163,301
未収入金	12,625	未払法人税等	57,568
その他	2,679	未払消費税等	19,517
		未成工事受入金	586,584
		完成工事補償引当金	269,160
		賞与引当金	180,417
		その他	19,379
固定資産	1,777,217	固定負債	290,748
有形固定資産	170,132	リース債務	11,810
建物	91,943	退職給付引当金	76,150
工具器具備品	13,009	資産除去債務	23,012
土地	47,121	株式給付引当金	140,294
リース資産	18,059	役員株式給付引当金	15,787
無形固定資産	175,199	繰延税金負債	23,695
ソフトウェア	175,199		
		負債合計	6,106,782
		純資産の部	
投資その他の資産	1,431,886	株主資本	4,585,596
差入保証金	35,848	資本金	300,000
長期前払費用	5,547	資本剰余金	843,974
長期未収入金	1,895	資本準備金	75,000
前払年金費用	1,375,490	その他資本剰余金	768,974
その他投資等	15,216		
貸倒引当金	△ 2,111	利益剰余金	3,441,622
		その他利益剰余金	3,441,622
		繰越利益剰余金	3,441,622
		(当期純利益)	631,533
		純資産合計	4,585,596
資産合計	10,692,379	負債及び純資産合計	10,692,379

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
未成工事支出金
個別法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産（リース資産を除く）
定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法）
によっております。
 - (2) 無形固定資産（リース資産を除く）
定額法によっております。
なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法
によっております。
 - (3) リース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
売掛債権、その他これに準ずる債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実
績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額
を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - (3) 完成工事補償引当金
当社の請負う修繕工事について、竣工後の一定時期に補修箇所の有無を点検することを約定して
おり、これらの将来発生する点検費用に備えることを目的として、過去の点検費用の実績単価に
基づき計上しております。
 - (4) 株式給付引当金
株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末
における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
 - (5) 役員株式給付引当金
役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年
度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準
請負工事の収益計上基準について、請負金額7千万円以上の請負工事については工事進行基準に
より、その他の請負工事については、工事完成基準によっております。
5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
 - (2) 連結納税制度の適用
連結納税制度を適用しております。